平 成 ２８ 年 度

事業報告書及び決算書

公益財団法人草加市文化協会

目次

はじめに

１　平成２８年度公益財団法人草加市文化協会事業報告 ―――― 1

⑴　事業報告の概要 …… 1

⑵　芸術文化振興事業 …… 2

⑶　文化会館管理・運営事業 …… 22

⑷　法人運営 …… 28

２　平成２８年度公益財団法人草加市文化協会決算 ―――― 30

⑴　貸借対照表 …… 30

⑵　正味財産増減計算書 …… 32

⑶　財務諸表に対する注記 …… 40

⑷　附属明細書 …… 42

⑸　財産目録 …… 43

３　監査報告書 ―――― 45

付表

１　組織図 …… 48

２　事務局職員 …… 48

３　理事・監事 …… 49

４　評議員 …… 49

５　評議員選定委員 …… 49

６　職員の研修状況 …… 50

はじめに

当協会は、平成28年度で草加市文化会館の今期指定管理期間の最終年度である５年目を終了しました。

芸術文化振興事業では、業務執行機関である理事会における「若い世代にも日本文化を広めていきたい」という展望のもと、500年の歴史を持ち文楽の源流にもなった「淡路人形浄瑠璃」や、第一線で活躍する邦楽アーティストが集う「日本の響…草加の陣～パイオニア達の共演～」を実施し、市内・県内のみならず全国からたくさんの方に来場していただきました。

また、かねてからの主要な課題の１つである、魅力ある事業実施のための財源確保への取り組みとして、助成金の獲得にも注力しました。「国際ハープフェスティバル―草加市」では、平成26年度から継続して、文化庁「文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業」の創造都市事業としての助成を草加市が受けたほか、前述の「淡路人形浄瑠璃」でも、公益財団法人放送文化基金より人文社会・文化部門事業として90万円の助成を獲得しました。

さらに、平成28年度から新たにスタートさせた、公益法人への寄附に対する税制優遇という法令上のメリットを活用した賛助会員制度には、平成29年３月までに11社１個人にご入会いただきました。

今後も引き続き多様な財源確保に努めていくほか、平成29年度からは、新たに５年間の指定管理期間が始まることから、施設の老朽化による不具合等への対応、市民サービスの向上、事務局の人員不足及び人材育成等の様々な課題に対し、着実に対応を行うべく、常に事業内容や組織運営体制について見直しと改善推進の姿勢を以て取り組んでまいります。

１　平成２８年度公益財団法人草加市文化協会事業報告

⑴　事業報告の概要

①芸術文化振興事業

様々な鑑賞機会を提供することにより芸術文化の普及や芸術文化活動への参加を促進する公益目的事業１と、市民自らが舞台作品に参加する機会の提供や事業提携による市民団体の支援・育成を図る公益目的事業２と、それぞれの目的に沿い多様な事業を展開しました。

②文化会館管理・運営事業、収益事業

草加市文化会館の指定管理業務に関する協定書等に基づき、施設の貸出や、各種設備等の保守点検を行う施設の維持・管理に努めました。

築45年を迎えた文化会館の施設・設備は、全体的に経年劣化が進んでおり、文化会館の構造上の課題や大規模改修を要する設備等もあり、これらについては、草加市と連携しながら対応を行っています。

そのほか、公益目的事業３として実施しているワーキングルーム及びロッカールームの貸出によって、市民活動の支援を図るとともに、利用者の利便性を図るための備品貸出や、看板の作成、自動販売機設置等の収益事業により、協会財源の確保に努めました。

③法人運営

平成28年度は、理事会４回、評議員会２回を開催し、法人の監事による監査を１回実施しました。平成28年５月で任期満了となった理事及び監事の改選を行ったほか、当協会の基本理念及び基本方針を定めました。

公益目的事業	芸術文化振興事業	公益目的事業１（公１）	芸術文化の振興に関する事業
		公益目的事業２（公２）	市民の自主的な文化活動の支援及び育成に関する事業
	文化会館管理･運営事業	公益目的事業３（公３）	地域社会の発展、市民の芸術文化活動及び発表のための施設貸与に関する事業
収益等事業		その他事業（他１）	施設の利用促進を図るための施設貸与に関する事業
	収益事業（収１）		文化会館利用者の利便性を図るために行う有償事業
法人運営			公益法人としての手続きや評議員会・理事会等の運営等

⑵　芸術文化振興事業

当協会は、芸術文化振興事業を、公益性の観点から［公益目的事業１］［公益目的事業２］の２つに分類しています。

［公益目的事業１］（以下、公１。）は、質の高い舞台作品等の鑑賞機会を提供することにより、芸術文化の普及や芸術文化活動への参加を促進する事業です。

［公益目的事業２］（以下、公２。）は、鑑賞者として舞台作品を享受するだけでなく、市民自らが舞台作品に関わる機会を提供したり、市民の自主的な文化活動を支援・育成する事業です。

さらに、事業の目的や趣旨によって、公１を「優れた舞台芸術等の鑑賞機会を市民へ提供する事業」「ハープを通じた音楽事業」「アウトリーチ事業」の３つ、公２を「市民参加型事業」「市民交流型事業」「文化団体育成事業」「人材育成事業」「講座・体験事業」の５つにそれぞれ分け、事業の性格を明確に位置づけています。

【協会の担う役割と平成28年度の位置づけ】

芸術文化振興事業を推進するにあたり、従来から、当協会が地域に果たす役割を「世話役」「サポーター」及び「コーディネーター」として位置づけています。

すなわち、舞台芸術などの優れた芸術文化にふれる機会を提供し、芸術文化に関する啓発・普及活動を行うなどの「世話役」、市民の皆さんや市民団体の自主的な文化活動・創作活動等を支援する「サポーター」、さらには、このような活動を継続することによって地域との連携を深め、市民参画型の文化創造に結実させていく「コーディネーター」です。

これらの役割を果たしながら、さらに「導入期」「育成期」「展開期」「成熟期」という時間軸による長期的な視点から、公１・公２の事業を推進することによって、市民の皆さんの「鑑賞・交流・創造」という要素が有機的に作用しあい、相乗効果を増しながら循環して、この循環自体が高次元へと移動していき、一人ひとりの潤いのある豊かな市民生活の実現に寄与することを目指しています。

平成28年度は、市民自身に文化の担い手であるという自覚を促し、より創造性の高い事業を展開していく「育成期」後半の３年目であり、積極的な文化的投資によって、芸術文化に携わる市民が増加することを目指して事業を推進しました。そのため、鑑賞型事業によって市民の芸術文化への関心を高めるとともに、これまでに実施機会の少なかったジャンルにも力を入れ、さらに、市民の自主性・創造性を促す参加型事業にも力を注ぎ、幅広い世代の鑑賞・参加を促進し、市民の文化力の向上を図りました。

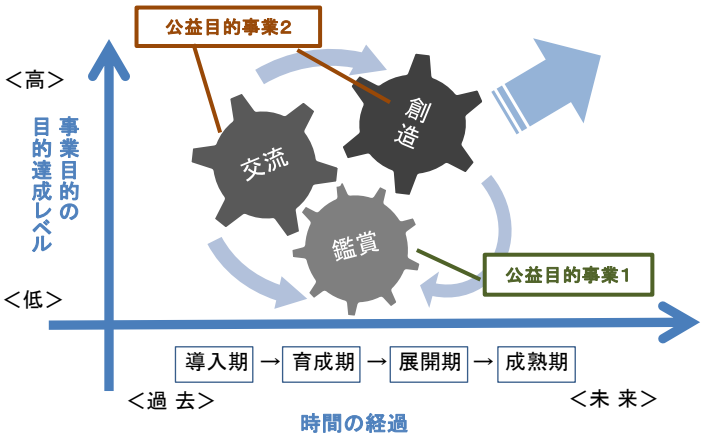


表１　芸術文化振興事業 長期計画

年	区分		目的（市民の意識）		手段（事業）		体制・役割（文化会館）		
H11(1999)	導入期<10年>		芸術文化への関心の高まり		鑑賞機会の拡充		基盤づくりと体制の強化		H18(2006)年 指定管理者となる
H21(2009)	育成期	Ⅰ<5年>	主体的な文化活動を通じた自己実現の高まり	参加意欲の高まり	市民の文化力向上への投資	鑑賞・参加・交流の循環	公益事業展開のための基盤の確立	公益財団法人としての意義の明確化	H20(2008)年 市制50周年 H25(2013)年 音楽都市宣言20周年
H28(2016)	育成期	Ⅱ<5年>		草加を拠点とする芸術文化活動の高まり		市民の文化力向上への投資		公益事業を効果的に展開していくための方法論の確立	H26(2014)年 草加市文化芸術振興条例制定 H28(2016)年 指定管理第3期終了
H31(2019)	展開期	Ⅰ<5年>		文化活動を通じた自己実現の活発化		市民の可能性をさらに高めるための手法の展開		高度化する市民ニーズに対応するための新たな事業展開の提案	H29(2017)年 指定管理第4期開始 H30(2018)年 市制60周年
H36(2024)	展開期	Ⅱ<5年>	芸術文化活動の日常化と地域文化の円熟	市民や市民団体の芸術文化活動への自律的な参画	草加の文化の発信	高度化・多様化する市民ニーズに応えるための新たな事業の展開	地域文化のコーディネーター	新たな事業展開のための調整	H35(2023)年 音楽都市宣言30周年 H40(2028)年 市制70周年
H41(2029)	成熟期	Ⅰ<5年>		芸術文化活動の日常化		市内事業のコーディネート		コーディネート能力の向上	H45(2033)年 音楽都市宣言40周年
H46(2034) H50(2038)	成熟期	Ⅱ<5年>		地域文化の円熟		全市的事業の実施		自律的な運営へ	H50(2038)年 市制80周年

【事業評価の実施】

以上のように、協会の担う役割と長期計画に基づく芸術文化振興事業を推進していくにあたり、平成28年度は、事業評価の仕組みに基づき、公１・公２それぞれの事業目的に対する量的・質的・社会的成果を問いました。また、事業の課題や改善点も抽出して、次のステップにつなげていくことを意識的に行いました。

量的成果の指標としては、入場者数、アンケートによる満足度、ＰＲの量など、質的成果の指標としては、事業目的に対し、顧客満足度等の視点から価値ある成果をあげたか、ターゲット層や新規顧客の獲得はどうであったか、社会的成果の指標としては、事業がいかなる広がりを見せ、どのような波及効果があったか、どのように社会に還元されたかなどとし、目的達成度を４段階（大いに達成できた・ほぼ達成できた・あまり達成できなかった・全く達成できなかった）に設定しました。

さらに、事業目的を達成するための課題と今後の対応についても考察を行いました。

同じ内容を、21ページにも記載しておりますが、成果を図る一定の指標として、役立つものと思われます。

【量的成果】

公１は、公演及び講座を全34回、 来場者及び参加者は、のべ8,919人であり、 主催事業のアンケートは、平均回収率が32.7％で、「大変よかった」「よかった」という平均回答割合は90.4％でした。新聞・情報誌等の掲載数は、平均20.3回です。

公２は、公演及び講座を全228回、来場者及び参加者は、のべ10,510人であり、主催事業のアンケートは、平均回収率が26.7％で、「大変よかった」「よかった」という平均回答割合は91.0％でした。新聞・情報誌等の掲載数は、平均21.7回です。

【質的成果】

公１の事業では、特に主催事業において、日本の伝統芸能に力を入れ、関東一円や全国から来場者を得ることに成功し、これまで文化会館に足を運ぶことがなかった層や久々に来館する方など、新規顧客の開拓やリピーターの掘り起しに成功したものと思われます。また、文化会館にて実施する事業に対する市民からの期待感の高まりの声も受け、当協会の行う事業が、草加市の芸術文化をけん引しつつあることが感じられました。以上のことから、芸術文化の振興に一定程度貢献できたものと思われます。

公２の事業では、主催事業の市民参加型事業では、昨年度以上の参加者数を獲得するとともに、参加者の事業への関わりを増やしたことで、さらなる参加・交流の拡大につなげることができました。

【社会的成果】

公１の事業では、一人でも多くの市民が一流の公演を鑑賞できるよう、入場料をできる限り安価に設定するとともに、公演前には、出演者による実演や事業解説を設けるなど、事業ごとに話題性をもたせました。多くの市民と芸術文化とをつなぐ役割を果たしたことで、芸術文化にふれる人の広がりに手ごたえを感じることができました。

公２の事業では、市民参加型事業においては、出演者として表舞台に立つだけでなく、衣裳作成や小道具制作など、様々な裏方のジャンルにも市民の参加を得て、より幅広い参加の形態を提供することができました。また、市民参加型事業に加えて、市民交流型事業においても、一つの作品を通じて協働することにより、通常は個別に活動している市民団体や市内小中学校の児童・生徒に、普段とは違った一体感を経験してもらうことができました。

【今後の課題】

公１の事業については、引き続き、時節をとらえ、魅力的で先行投資的な公演を行い、協会が事業を通じて草加の芸術文化の気風を創り、リードしていく必要があると思われます。特に、2020年に東京オリンピックを控え、日本の伝統文化に関心が高まっていることから、日本の伝統芸能事業は、来年度以降も継続して実施することで、愛好家の定着や新規ファンの開拓を目指します。また、各種の一流実演家による公演や国際ハープフェスティバルなどを通して「音楽のまち」ということを多様な方法でＰＲを行ってまいります。

公２の事業では、市民参加型事業においては、様々な参加シーンを創出することで、芸術文化活動の活性化を目指すことが課題です。また、講座・体験事業においても、様々な芸術文化体験ができるような機会を設け、市民のみなさんの多様な興味関心に応える事業を実施していくことが課題といえます。

また、公１・公２に関わらず、この先の「展開期」を見据え、市民団体による共催事業は、団体の安定的な活動を促すよう発展段階を考慮した支援を行うとともに、当協会は、様々な舞台作品を通して、草加市における優れた作品の発信組織となることで、市の芸術文化をさらにけん引していくことが必要であると思われます。

そのためにも、ホームページやＳＮＳ等の活用を含めた情報発信力を強化し、各種公的・民間助成金など多様な財源の確保にも努め、長期計画を見据えながら文化協会のミッションを推進してまいります。

■平成２８年度　芸術文化振興事業一覧

［公益目的事業１］芸術文化の振興に関する事業

①優れた舞台芸術等の鑑賞機会を市民へ提供する事業 ----------pp.6-8

主催事業	5月21日(土)	人が舞い、人形が踊る「淡路人形浄瑠璃」草加公演2016
	8月20日(土)	ウィーン・MARO・アンサンブル －NHK交響楽団メンバーによる弦楽五重奏－
	9月10日(土)	日本の響…草加の陣～邦楽のパイオニア達の共演～
	10月28日(金)	神尾真由子＆ミロスラフ・クルティシェフ　デュオ・リサイタル
共催事業	6月12日(日)	ロバロバフェス in SOKA
	6月20日(月)	第44回草文キネマ劇場「旗本退屈男」
	8月19日(金)	第36回夏休み親子のつどい「ピノキオ」
	10月10日(祝)	第45回草文キネマ劇場「母千草」
	3月10日(金)	第46回草文キネマ劇場「アンコ椿は恋の花」

②ハープを通じた音楽事業 ----------pp.9-10

主催事業	8月24日(水)～8月31日(水) 11月17日(木)～11月20日	「国際ハープフェスティバル2016-草加市」 第12回ポスターデザインコンクール　応募作品展
	11月12日(土)、11月13日(日)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」レバーハープ教室
	11月14日(月)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」0歳からのハープコンサート
	11月19日(土)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」フェスティバルコンサート
	11月20日(日)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」ファイナルコンサート
共催事業	11月17日(木) 11月18日(金) 11月19日(土)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」 第28回日本ハープコンクール（ジュニア部門・アドバンス部門）

③アウトリーチ事業 ----------pp.11-12

主催事業	9月14日(水)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」松原団地駅スポットコンサート
	10月2日(日)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」 フリースペース“Sole.”スポットコンサート
	10月24日(月)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」 スクールコンサート（松原小／両新田小）
	10月31日(月)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」市立病院スポットコンサート
	11月1日(火)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」スクールコンサート（新栄小）
	11月2日(水)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」 スクールコンサート（草加かがやき特別支援学校）
	11月5日(土)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」 とうきょうスカイツリー駅ハナミ坂ひろばスポットコンサート
	11月18日(金)	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」松原団地駅スポットコンサート
共催事業	5月30日(月)	第113回草加落語会
	9月13日(火)	第114回草加落語会
	1月30日(月)	第115回草加落語会

［公益目的事業2］市民の自主的な文化活動の支援及び育成に関する事業

① 市民参加型事業 ---------- pp.13−15

主催事業	**7月3日(日)～12月23日(祝)**	**歌とダンスのファンタジーⅧ「メリー・クリスマス狂詩曲」ワークショップ**
	12月24日(土)	**歌とダンスのファンタジーⅧ「メリー・クリスマス狂詩曲」**
共催事業	4月2日(土)～6月18日(土)	第7回ソウカパインオペラコンサート 合唱練習
	6月11日(土)、6月12日(日)	名作実験公演Ⅸ「－新美南吉の世界・ふたたび－花のき村と盗人たち」
	6月26日(日)	第7回ソウカパインオペラコンサート「伯爵家令嬢マリツァ」
	12月3日(土)、12月4日(日)	山本周五郎の世界 その17「麦藁帽子、万太郎船」
	1月14日(土)～3月25日(土)	第8回ソウカパインオペラコンサート 合唱教室

② 市民交流型事業 ---------- pp.16−18

主催事業	**9月18日(日)**	**草加市民音楽祭　第5回吹奏楽フェスティバル**
共催事業	10月16日(日)	第7回草加ふささらダンスフェスティバル
	12月18日(日)	チャリティコンサート
	2月12日(日)	第12回みんなでつくる「ドレミファそうかコンサート」
	2月19日(日)	第12回草加ミュージック・フェスティバル

③ 文化団体育成事業 ---------- p.18

共催事業	11月1日(火)、11月3日(祝)	文化の広場2016 ［文化部門］作品展示・披露、呈茶
	11月3日(祝)	文化の広場2016 ［舞台部門］ミュージカル in 草加「目覚める“こころ”」
事務局業務	通年	草加市文化団体連合会事務局業務

④ 人材育成事業 ---------- p.19

共催事業	5月8日(日)	第13回クラシック音楽ジュニアコンクール
	8月11日(祝)	ハートフルコンサート出演者募集クラシック音楽オーディション
	11月23日(祝)	ハートフルコンサート

⑤ 講座・体験事業 ---------- pp.20−21

共催事業	4月10日(日)	春の茶会
	4月2日(土)～3月24日(金)	草文文化講座
	7月2日(土)～11月23日(祝)	オペラ・オラトリオ塾XⅢ
	10月9日(日)	観桜茶会～秋の会～

［公益目的事業１　芸術文化の振興に関する事業］

①　優れた舞台芸術等の鑑賞機会を市民へ提供する事業

目的Ⅰ	第一線で活躍するアーティストの公演などを実施し、質の高い舞台芸術にふれる機会を提供する。

1

協会主催事業				
人が舞い、人形が踊る 「淡路人形浄瑠璃」 草加公演2016			内容	出演者：淡路人形座 「戎舞」「奥州秀衡有鬘壻　鞍馬山の段」「鬼一法眼三略の巻　五条橋の段」の３演目を上演。座員による人形の造りや人形操作の解説にあわせて、来場者に人形操作を体験してもらい、日本の伝統芸能に対する理解を深めてもらった。 また、チケット販売に先立ち、マスコミ及び友の会会員向けのプレイベントを実施した。淡路人形座支配人が来草し、淡路人形浄瑠璃の歴史や実際に人形を操作しながら操作方法を解説して、一足早いＰＲに貢献した。 放送文化基金90万円の助成を受けて実施した。
日　　程	5月21日㈯ 14:00		達成度の判断理由	入場者数：600 人　設定席数：747 席
会　　場	草加市文化会館ホール		量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）：80.3 %
ジャンル	伝統芸能	人形浄瑠璃		アンケート回収率（回収数／配布数）：34.8 %
入場料	一般	2,500円		顧客満足率（「満足」以上／回答者数）：92.4 %
	高校・大学生	1,000円		新聞・情報誌等の広告・記事掲載数：15 回
	小・中学生	500円		収支バランス（収入／費用）※指定管理料除く：111.8 %
	友の会	2,000円	質的理由	関東では上演機会の少ない伝統芸を披露した。
目的達成度	★ ★ ★ ★		社会的理由	全国から来場者があり、関東では珍しい淡路人形座による伝統芸能にふれる機会を提供した。

2

協会主催事業				
ウィーン・ＭＡＲＯ・アンサンブル －ＮＨＫ交響楽団メンバーによる 弦楽五重奏－			内容	出演者：篠崎史紀(Vn 第１コンサートマスター) 白井篤(Vn)／小野富士(Vla)／中木健二(Vc)／稲川永示(Cb) 日本を代表するオーケストラであるＮＨＫ交響楽団の第１コンサートマスターの篠崎史紀氏と精鋭メンバー４人が得意とするウィーンにゆかりのあるプログラムを披露した。来場者には、息の合ったアンサンブルに加え、ＭＣを得意とする篠崎氏の軽妙なトークを楽しんでいただいた。
日　　程	8月20日㈯ 16:00		達成度の判断理由	入場者数：566 人　設定席数：1,195 席
会　　場	草加市文化会館ホール		量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）：47.4 %
ジャンル	音楽	クラシック		アンケート回収率（回収数／配布数）：34.7 %
入場料	Ａ席	3,500円		顧客満足率（「満足」以上／回答者数）：90.7 %
	Ｂ席	2,500円		新聞・情報誌等の広告・記事掲載数：31 回
	Ｃ席	1,500円		収支バランス（収入／費用）※指定管理料除く：127.5 %
	友の会会員はＡ・Ｂ席200円引き		質的理由	一流の演奏者によるオリジナルのプログラムを提供した。
目的達成度	★ ★ ★ ★		社会的理由	一流の演奏者による生演奏を鑑賞できる機会を提供した。

3

協会主催事業

日本の響…草加の陣
～邦楽のパイオニア達の共演～

日　　程	9月10日㈯ 14:00
会　　場	草加市文化会館ホール
ジャンル	伝統芸能　邦楽
入場料	S席 5,000円
	A席 4,000円
	B席 3,000円
	友の会会員は S席300円引き A席200円引き
目的達成度	★ ★ ★ ★

内容

出演者	一噌幸弘の速流笛破 一噌幸弘（能管・田楽笛・篠笛・リコーダー・つの笛）／ 太田惠資（Vn・Vo）／吉野弘志（B）／ 吉見征樹（タブラ）／柿原光弘（能楽大鼓）／ 望月太喜之丞（邦楽打楽器）／ ＡＵＮ＆ＨＩＤＥ 井上良平（和太鼓・津軽三味線）／ 井上公平（和太鼓・津軽三味線・篠笛）／ 秀（鳴り物）／田中黎山（尺八）／ 伊藤ケイスケ（津軽三味線） 中村明一　ＦＯＲＥＳＴ 中村明一（尺八）／喜羽美帆（25弦箏）／ ティム・ドナヒュー（Gt）／　石黒彰（Key）／ デレック・ショート（ベース）／菅沼孝三（Drs） 木乃下真市（津軽三味線） 林英哲＆英哲風雲の会 林英哲（太鼓）／田代誠（太鼓）／辻祐（太鼓） 伊藤多喜雄＆ＴＡＫｉＯ　ＢＡＮＤ ＴＡＫｉＯ（民謡）／小濱明人（尺八）／めぐ留（Chor） 小山豊（津軽三味線）／江草啓太（Pf）／ 磯部舞子（Vn）／竹田弘樹（B）／堀越彰（Drs）／ ピーター・バラカン、田中隆文（司会・監修）

邦楽界の一流の演奏家が一堂に会し、各グループの演奏に加え、ジョイント演奏も披露した。フィナーレでは全出演者が共演し、ここでしか見ることができない豪華なステージとなった。転換時には、司会者が知見に富んだ内容の話でつなぎ、４時間30分という長時間の公演でありながら、飽きさせない内容となった。また、公演に先立ち、マスコミ及び友の会会員向けのプレイベントを実施した。出演者のひとりであり、本事業の企画段階から関わった中村明一氏が来草し、本事業の趣旨及び出演者の紹介に加えて、尺八の技術を披露した。これにより、プレス、インターネット、配信等により、広くＰＲを行った。

達成度の判断理由

入場者数	825 人	設定席数	1,195 席

量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）	69.0 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）	21.6 %
	顧客満足率（「満足」以上／回答者数）	89.4 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数	37 回
	収支バランス（収入／費用）※指定管理料除く	52.9 %
質的理由	出演者のラインナップやジョイント演奏など、ほかでは聴くことができないオリジナルの内容で構成した。	
社会的理由	全国から来場者があり、日本の伝統芸能の素晴らしさにふれることができる機会を提供した。	

4

協会主催事業

神尾真由子＆
ミロスラフ・クルティシェフ
デュオ・リサイタル

日　　程	10月28日㈮ 19:00
会　　場	草加市文化会館ホール
ジャンル	音楽　クラシック
入場料	S席 4,500円
	A席 3,500円
	B席 2,500円
	友の会会員はＳ・Ａ席500円引き
目的達成度	★ ★ ★

内容

出演者	神尾真由子（Vn）／ミロスラフ・クルティシェフ（Pf）

2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで共に最高位を獲得した、神尾真由子とミロスラフ・クルティシェフによるリサイタル。王道のヴァイオリン協奏曲をはじめ、珠玉の小品を次々と披露し、来場者に超絶技巧を駆使した多彩な演奏を楽しんでいただいた。

達成度の判断理由

入場者数	310 人	設定席数	1,195 席

量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）	25.9 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）	41.3 %
	顧客満足率（「満足」以上／回答者数）	86.7 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数	33 回
	収支バランス（収入／費用）※指定管理料除く	42.1 %
質的理由	優れた演奏技術を堪能できるプログラムが大変好評だった。	
社会的理由	世界的なアーティストの生演奏を鑑賞できる機会を提供した。	

今後の課題と対応	引き続き、集客力の向上と安定化が課題である。そのために、紙媒体を中心としたＰＲ方法に加え、インターネットやＳＮＳを使った即時的な媒体やマス・メディアをより積極的に活用したＰＲ方法を用いることで、情報発信力の強化を図り、新規顧客をはじめとしてより多くの市民が質の高い舞台芸術を享受できる機会を広げていく。

目的Ⅱ	未就学児も含め、家族が一緒に舞台芸術を鑑賞できる機会を提供する。

1

共催⑩	NPO法人子ども広場 草加おやこ劇場
「ロバロバフェス in ＳＯＫＡ」 ①ロバのオンガッカイ ②０１２３才親子のためのコンサート「チリンとドロン」 ③空想楽器つくりﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ"ﾌﾞｰﾊﾟｸﾞ"	
日　程	6月12日(日) 15:30
会　場	草加市文化会館ホール
ジャンル	音楽
入場料	前売 ①大人 2500円
	前売 ①子ども 1500円
	前売 ②親子ペア 2000円
	当日 500円増
	ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ参加費 1,500円
目的達成度	★ ★ ★ ★

内容

出演者	ロバの音楽座／チリンとドロン（松本野々歩、田中馨）
	ヨーロッパの古楽器を使ったコンサート。子どもたちは、事前に作った楽器を使ってコンサートに参加することができ、出演者と客席が一体になって音楽の楽しさを体感することができた。同日に親子で楽しめるミニコンサート「チリンとドロン」も実施した。

達成度の判断理由

①入場者数	346 人	設定席数	546 席
②入場者数	のべ80人	設定席数	60 席
③参加者数	58 人	定員	60 人

量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）	72.7 %
	主催者収支バランス（収入／支出）	100.0 %
質的理由	０歳から親子で参加できるコンサートや公演がより楽しめるワークショップを組む等、工夫を凝らしたプログラムが好評だった。	
社会的理由	公演の上演に加え、事前のワークショップやミニコンサートにより、上質な音楽にふれる機会を子どもたちに提供した。	

2

共催⑧	社会福祉法人 草加市社会福祉協議会
第36回夏休み親子のつどい 「ピノキオ」	
日　程	8月19日(金) 11:00／14:00
会　場	草加市文化会館ホール
ジャンル	演劇　人形劇
入場料	前売 500円
	当日 700円
目的達成度	★ ★ ★

内容

出演者	劇団銀河鉄道
	名作童話「ピノキオ」を大型ぬいぐるみによる演劇作品にして上演。０歳から入場可能であり、鑑賞を通じて親子でふれあえる機会を提供した。

達成度の判断理由

午前の部	入場者数	994 人	設定席数 1,195 席
午後の部		601 人	1,195 席

量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）	66.7 %
	入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）	84.6 %
	主催者収支バランス（収入／支出）	61.4 %
質的理由	多くの親子連れが来場し、公演内容についても好評であったが、入場者率が昨年度よりも減少した。	
社会的理由	良心的な価格設定により、小さな子どもにも舞台作品にふれる機会を提供した。	

今後の課題と対応	主催者が自律した運営を継続的に行うことができており、入場者数も安定している。引き続き、主催者による自律した運営ができるようサポートを行う。

目的Ⅲ	市民や市民団体との協働により、様々な作品の鑑賞機会を提供する。

1

共催⑮	草加キネマ倶楽部
第44・45・46回 草文キネマ劇場	
日　程	第44回：6月20日(月) 18:30
	第45回：10月10日(祝) 18:30
	第46回：3月10日(金) 18:30
会　場	草加市文化会館 レセプションルーム
ジャンル	映画　邦画
入場料	無料
目的達成度	★ ★ ★

内容

第44回	上映作品	1958年公開「旗本退屈男」
第45回		1954年公開「母千草」
第46回		1965年公開「アンコ椿は恋の花」

年３回、往年の名作映画を楽しむ企画。会議室にスクリーンを設置し、映写機とフィルムを使用した昔ながらの方法で上映した。

達成度の判断理由

第44回	入場者数	45 人	設定席数 80 席
第45回		28 人	80 席
第46回		46 人	80 席

量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）	49.6 %
	入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）	81.5 %
	主催者収支バランス（収入／支出）	50.4 %
質的理由	映写機とフィルムの使用により往年の雰囲気を感じながら鑑賞できる点が特に好評だった。	
社会的理由	入場者数が４割に満たない回もあり、鑑賞者の裾野を広げることができたとはいえなかった。	

今後の課題と対応	主催団体の事業実施のための運営体制を強化することが課題である。特に、入場者数が落ち込んでいることから、広報活動のアドバイスなど、引き続き、主催者による自律した運営ができるようサポートを行う。

② ハープを通じた音楽事業

目的Ⅰ	ハープフェスティバルを通じて、市民が気軽に音楽に親しむことができる機会を提供し、「音楽のまち」としての風土づくりと草加らしい文化の発信を図る。

1

協会主催事業

「国際ハープフェスティバル2016－草加市」

フェスティバルコンサート

日　程	11月19日(土) 18:30	
会　場	草加市文化会館ホール	
ジャンル	音楽	クラシック
入場料	一般	1,000円
	学生	500円
	友の会	900円
目的達成度	★ ★ ★ ★	

内容

出演者	ニコラ・テュリエ（Hp）／原日向子（Hp）／小俣有希子（Hp）／佐藤厚子（Hp）／柏原靖子（Hp）／田中淳子(Hp)／藤原晶世（Vn）／鷺谷清子（Cond）／草加市レバーハープ・アンサンブル	
特別ｹﾞｽﾄ	横山幸雄（Pf）	

草加市レバーハープアンサンブルなど市民団体の出演や、ハープのアンサンブルを中心としたプログラムを提供した。ホールロビーでは、来場者にも気軽にハープに触れることができるタッチ・ザ・ハープを実施し、ハープを通じて市民同士が交流できた。

達成度の判断理由

入場者数	627 人	総設定席数	1,189 席
量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）		52.7 %
	入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）		126.9 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）		23.3 %
	顧客満足率（「満足」以上／回答者数）		85.6 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		33 回
	収支バランス（収入／費用）※指定管理料除く		11.0 %
質的理由	ハープの様々な音色を楽しめた点に対する好意的な意見が多く寄せられ、概ねコンサートの内容に満足していただけた。		
社会的理由	入場者率は６割程度にとどまったが、昨年度よりも入場者数が増加し、ハープの演奏を通じて音楽に親しむ人の裾野を広げた。		

2

協会主催事業

「国際ハープフェスティバル2016－草加市」

ファイナルコンサート

日　程	11月20日(日) 13:30	
会　場	草加市文化会館ホール	
ジャンル	音楽	クラシック
入場料	一般	1,000円
	学生	500円
	友の会	900円
目的達成度	★ ★ ★ ★	

内容

出演者	ダン・ユー（Hp）／久保直子（Hp）／大由鬼山（尺八）／山本修（Drs/Perc）／グランドハープ・アンサンブル／第28回日本ハープコンクール アドバンス部門＆ジュニア部門優勝者（Hp）／篠﨑史子（Cond）	
特別ｹﾞｽﾄ	宮本笑里（Vn）／浦壁信二（Pf）	

グランドハープ・アンサンブルの大人数での演奏や、ハープと様々な楽器との共演などを披露した。コンサートの冒頭では、第28回日本ハープコンクールと第12回ポスターデザインコンクールの表彰式を行い、両コンクールの優勝者に草加市長賞のトロフィーを授与した。

達成度の判断理由

入場者数	1,054 人	総設定席数	1,189 席
量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）		88.6 %
	入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）		101.2 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）		22.9 %
	顧客満足率（「満足」以上／回答者数）		88.3 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		33 回
	収支バランス（収入／費用）※指定管理料除く		11.0 %
質的理由	ハープと様々な楽器との共演が充実していた点に対する好意的な意見が多く寄せられ、概ねコンサートの内容に満足していただけた。		
社会的理由	昨年度以上の入場者を得ることができ、音楽文化の振興に寄与することができた。		

3

協会主催事業

「国際ハープフェスティバル2016－草加市」

０歳からのハープコンサート

日　程	11月14日(月) 10:30	
会　場	草加市文化会館ﾌﾘｰｽﾍﾟｰｽ	
ジャンル	音楽	クラシック
入場料	無料	
目的達成度	★ ★ ★ ★	

内容

出演者	井田美幸（Hp）／田中淳子（Hp）

０歳から鑑賞することができるハープのコンサート。クラシック音楽の曲や幼児にもなじみのある選曲により、多くの家族が気軽にハープの音色を楽しんだ。

達成度の判断理由

入場者数	のべ180 人	設定席数	100 席
量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）		180.0 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		4 回
質的理由	未就学児の子どもを持つ親が、子どもと一緒に音楽を聴くことができる貴重な機会として、好評を得た。		
社会的理由	早々に整理券の配布が終わったことが、未就学児入場可能コンサートのニーズの高さを表しているといえ、当事業のメインコンサートに入場できない未就学児とその家族に、ハープ演奏の鑑賞機会を提供できた。		

4	協会主催事業		内容	講師	鷺谷清子（Hp）	協力	草加市LHE
	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」 レバーハープ教室			２日間にわたり、初心者向けのレバーハープ講座を開催。易しいメロディの曲を２曲練習し、２日目の発表会で成果を披露した。			
	日　　程	11月12日(土) 14:00 11月13日(日) 14:00	達成度の判断理由	参加者数	16 人	定員	17 人
	会　　場	草加市文化会館第１会議室		量的理由	参加者率（参加者数／設定席数）		94.1 %
	ジャンル	音楽　クラシック			アンケート回収率（回収数／配布数）		50.0 %
	参 加 費	無料			顧客満足率（「満足」以上／回答者数）		100.0 %
	目的達成度	★ ★ ★ ★			新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		3 回
				質的理由	小学生から大人まで幅広い世代の参加があり、参加者間だけでなく講師とも交流しながら、終始アットホームな雰囲気で練習を行った。		
				社会的理由	鑑賞だけではなく、楽器の演奏を体験したいというニーズに応え、音楽への関心をより一層高めることができた。		
5	協会主催事業		内容	審査員	主催４団体　各１名／草加市美術協会会員１名		
	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」 第12回ポスターデザインコンクール 応募作品展			ハープフェスティバルのＰＲの一環として、デザインを全国に公募した。最優秀作品は、フェスティバルのポスターなどに採用。作品展の実施により、入場作品を含む応募作品を披露するとともに、フェスティバルのＰＲにもなった。			
	募集期間	5月6日(金)～6月19日(日)					
	作品展示日程	①8月24日(水)～8月31日(水) ②11月17日(木)～11月20日(日)	達成度の判断理由	応募作品数	69 点	定数	なし
	会　　場	①草加市文化会館ﾌﾘｰｽﾍﾟｰｽ ②草加市文化会館ﾎｰﾙﾛﾋﾞｰ		量的理由	応募数の対前年度比（応募作品数／前年度応募作品数）		168.3 %
	ジャンル	コンクール　ポスター			新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		6 回
	参加費等	無料		質的理由	北海道や青森県、福岡県、宮崎県など、全国から応募があり、応募者の年齢も10代後半から72歳まで幅広かった。		
	目的達成度	★ ★ ★ ★		社会的理由	全国にハープフェスティバルの存在をＰＲすることができた。		

今後の課題と対応	魅力的で市民の興味をひくような内容を企画していくことが課題である。メインコンサートにおける集客率の向上及びフェスティバルの存在を市民に浸透させていくことも課題である。プレイベントにおいて積極的なＰＲを行うことや、各主催者の得意分野においてそれぞれが周知を図っていけるよう、旗振り役となって各主催者に働きかけていく。

目的Ⅱ	国際的なコンクールにより、世界に羽ばたく若手演奏家を支援するとともに、「音楽のまち」草加を国内外にアピールする。

1	共催⑯	日本ハープ協会	内容	審査員	磯部周平（Cl）／ニコラ・テュリエ（Hp）／ダン・ユー（Hp）／木村茉莉（Hp）／斎藤葉（Hp）／篠﨑和子（Hp）／三浦由美子（Hp）／長尾洋史（Pf）／百武由紀（Vla）		
	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」 第28回日本ハープコンクール （ジュニア部門・アドバンス部門）			ハープ奏者の登竜門として、1989年より毎年草加市で開催している。アジアやヨーロッパからエントリーがあり、両部門の優勝者が、11月20日(日)開催の「ファイナルコンサート」にて演奏を披露した。			
	日　　程	ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ予選　11月17日(木) ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ本選　11月18日(金) ジュニア本選　11月19日(土)	達成度の判断理由	参加者数	59 人	定員	なし
				入場者数	のべ259 人	設定席数	684 席
	会　　場	草加市文化会館ホール／レセプションルーム		量的理由	参加者数の対前回比（参加者数／前回参加者数）		103.5 %
	ジャンル	コンクール　音楽			入場者率（入場者数／設定席数）		37.9 %
	入場料・参加費	無料		質的理由	日本国内はもとより、アジアやアメリカ合衆国、オーストラリアなど海外からも出場者が集まった。		
	目的達成度	★ ★ ★ ★		社会的理由	国内外に「音楽のまち」草加をアピールすることができた。		

今後の課題と対応	世界的奏者を生んでいるコンクールが身近で行われていることや、無料で鑑賞できることを市民に浸透させることで、ハープフェスティバルの存在を浸透させていくことが課題といえる。メインコンサートに併せ、各種メディア等を使用してＰＲできる機会を今以上に設ける。

③　アウトリーチ事業

目的Ⅰ	文化会館の外に出向き、次代を担う若い世代に音楽の素晴らしさを直接感じてもらえる機会を積極的に創り出し、市民と芸術文化をつなぐ。

1	協会主催事業		内容	出演者	①カフェ・ドゥ・ラ・ハープ（Hp） ②③井田美幸（Hp）＆田中淳子（Hp）	
	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」 スクールコンサート			メインコンサートに先行して行うアウトリーチ活動の一つ。市内小学校の児童に、ハープの演奏を間近で聴いてもらうだけでなく、演奏を体験したり演奏者に質問したり、ハープについて、楽しく学習しながら、過ごしてもらった。		
	日　　程	①10月24日㈪ 11:00/14:00 ②11月1日㈫ 11:00 ③11月2日㈬ 11:00	達成度の判断理由	総参加者数	のべ479 人	
	会　　場	①松原小学校 両新田小学校 ②新栄小学校 ③草加かがやき特別支援学校		量的理由	メインコンサートへの来場率	4.9 %
	ジャンル	音楽　クラシック		質的理由	鑑賞に加え、児童にハープに触れてもらったり、演奏者への質問時間を設けて交流を図ったり、通常のコンサートでは実現しない内容であった。	
	入 場 料	無料		社会的理由	生の音楽の楽しさを感じてもらうことができた。また、初めて市内の特別支援学校にて実施し、新たな学校に鑑賞機会を広げることができた。	
	目的達成度	★ ★ ★ ★				

今後の課題と対応	プレイベントとして実施していることから、いかにコンサートの集客に結び付けるかが課題といえる。引き続き、演奏者によるＰＲを強化するとともに、実施校の教職員への働きかけも行う。

目的Ⅱ	日常生活の中で音楽を楽しめる場を積極的に創り出し、市民と芸術文化をつなぐとともに、文化的風土を高める。

1	協会主催事業		内容	出演者	①カフェ・ドゥ・ラ・ハープ（Hp）			
	「国際ハープフェスティバル2016－草加市」 スポットコンサート				②岩間由紀（Hp）／大竹智巳（Hp）			
					③レバーハープ・アンサンブル“アルペジオ”			
	日　　程	①9月14日㈬ 16:00			④カフェ・ドゥ・ラ・ハープ（Hp）			
		②10月2日㈰ 14:00			⑤カフェ・ドゥ・ラ・ハープ（Hp）			
		③10月31日㈪ 14:00		メインのコンサートに先行して行うアウトリーチ活動の一つ。まちなかの日常のひとコマに音楽を届けるとともに、コンサートに出向くことの難しい方々に、ハープの音色を楽しんでいただいた。				
		④11月5日㈯ 14:00／16:00	達成度の判断理由	来場者数	①	のべ100 人	②	のべ90 人
		⑤11月18日㈮ 16:00			③	のべ120 人	④	のべ200 人
	会　　場	①松原団地駅コンコース			⑤	のべ400 人	総来場者数	のべ910人
		②フリースペース“Sole.”		量的理由	来場者数の対前回比（来場者総数／前回来場者総数）			113.8 %
		③草加市立病院ロビー			新聞・情報誌等の広告・記事掲載数			8 回
		④とうきょうスカイツリー駅ハナミ坂ひろば		質的理由	初めて開催した会場もあり、これまで当該コンサートを実施していない地域にハープの鑑賞機会を設けることができた。			
		⑤松原団地駅コンコース		社会的理由	市内の様々な場所で演奏会を実施することができ、気軽に音楽に親しめる機会を提供できた。併せて、ハープフェスティバルの広報の役割も果たした。			
	ジャンル	音楽　クラシック						
	入 場 料	無料						
	目的達成度	★ ★ ★ ★						

今後の課題と対応	引き続き、新たな実施会場の開拓を行い、メインコンサートの集客に結びつけることが課題である。より広範にわたって、ハープフェスティバルの周知を行うために、市外での開催も積極的に進める。

目的Ⅲ	市民団体との協働により、市内の会場で、市民が気軽に舞台芸術を楽しめる場を創る。

1	共催⑰	草加落語会		内容	第113回	出演者	柳家喬太郎、柳家三三、古今亭文菊、柳家花ん謝	
	第113・114・115回 草加落語会				第114回		柳家権太楼、春風亭一朝、三遊亭彩大、春風亭朝也	
					第115回		柳家小満ん、春風亭一之輔、神田鯉栄、柳家さん若	
					中央公民館で毎年３回開催しているおなじみの落語寄席。著名な噺家による巧みな話術や名人芸の数々を、多くの方に堪能していただく機会を提供できた。			
	日　程	第113回：5月30日(月) 18:30		達成度の判断理由	第113回	入場者数	322 人	設定席数 415 席
		第114回：9月13日(火) 18:30			第114回		255 人	415 席
		第115回：1月30日(月) 18:30			第115回		259 人	415 席
	会　場	草加市立中央公民館ホール			量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）		67.1 %
						入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）		104.4 %
						主催者収支バランス（収入／支出）※共催負担金除く		78.5 %
	ジャンル	伝統芸能	落語		質的理由	各回とも著名な噺家が出演し、来場者から満足の声が寄せられた。		
	入場料	前売	2,600円					
		当日	3,100円		社会的理由	年間会員等のリピーターに加えて、各回の出演者のファンの来場が見受けられ、安定的である。		
	目的達成度	★ ★ ★ ★						

今後の課題と対応	主催者との役割分担の明確化により、公演までの準備などの運営面では、徐々に主催者が自律して運営できる面が増えた。引き続き、高齢化する来場者に対応した効率的な運営ができるようサポートを行う。

［公益目的事業２　市民の自主的な文化活動の支援及び育成に関する事業］

①　市民参加型事業

目的Ⅰ	舞台作品に能動的な関心を寄せる市民の自主性や創造性を活かし、参加や発表の場を提供することにより、市民の文化力や可能性を広げ、草加らしい文化の発信を図る。

1　協会主催事業

歌とダンスのファンタジーⅧ「メリー・クリスマス狂詩曲（ラプソディ）」

日　　程	12月24日㈯ 15:00	
会　　場	草加市文化会館ホール	
ジャンル	総合	パフォーマンス
入場料	一般	1,000円
	子ども	500円
	参加者割引	500円
目的達成度	★ ★ ★ ★	

内容

出演者	一般市民参加者（ダンス64名／朗読30名） 草加市演奏家協会／草加市音楽家協会／草加市民吹奏楽団／ ヴェラドンナ・リリー／コール・リバー／ ＣＢＶザ！新田（草加市立新田小学校）／ 歌ダンスペシャルバンド／さかはし矢波（Cond）	
総監督･脚本･演出	西村達郎	

一般公募により集まった市民と市民団体が協働し、「市民力」を結集させて創り上げたオリジナルの音楽劇。オリジナルの物語を、合唱・ダンス・朗読・演奏など、様々なジャンルの出演者が展開した。

達成度の判断理由

入場者数	762 人	設定席数	1,013 席

量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）	75.2 %
	入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）	84.2 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）	17.6 %
	顧客満足率（「満足」以上／回答者数）	87.3 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数	29 回
	収支バランス（入場料収入／費用）	16.6 %
質的理由	本事業の特徴である様々なジャンルのコラボレーションに対し、参加者・来場者ともに好評であった。初めて参加する団体の協力も得られ、新規参加者を獲得した。	
社会的理由	衣裳や作品中の背景画、会場設営準備など、長期間にわたる裏方業務にも市民の協力を得た。出演のみならず、幅広いジャンルにおいて舞台作品へ関わる市民の裾野を広げることができた。	

2　協会主催事業

歌とダンスのファンタジーⅧ「メリー・クリスマス狂詩曲」ワークショップ

日　　程	7月3日㈰～12月23日㈷	
オリエンテーション	7月3日㈰	
会　　場	草加市文化会館ホールほか	
ジャンル	総合	ダンス
		朗読
参加費	8,000円	
目的達成度	★ ★ ★ ★	

内容

講師	ダンス	竹内静香／曽我部智子／豊田純次 野口響（アシスタント）
	朗読	御友公喜

12月24日㈯開催の「歌とダンスのファンタジーⅧ」の公演に向けたワークショップ。ダンスと朗読の２ジャンルで出演者を募集し、全20回にわたり、３歳から71歳の幅広い年齢層の市民が参加した。ダンス・朗読ともに、基本の動きや発声の仕方といった基礎から学び、本番まで講師から個々丁寧に指導を受けた。

達成度の判断理由

参加者数	94 人	定員	95 人

量的理由	参加者率（参加者数／定員）	98.9 %
	参加者数の対前年度比（参加者数／前年度参加者数）	114.6 %
	参加者数のリピート率（２回以上参加している割合）	69.1 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）	39.4 %
	顧客満足率（「今後も参加したい」／回答者数）	97.3 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数	5 回
	収支バランス（参加費収入／費用）	16.6 %
質的理由	新規参加者を３割程度獲得できた。３歳から71歳までの幅広い年齢層が参加した。	
社会的理由	本事業を通じて、子ども同士では友達ができたり、年長の子どもが年少の子どもの面倒をみるなど、社会性を育んでもらうことができた。	

今後の課題と対応	より完成度の高い作品を目指すため、単なる参加以上の充実感を得て高いレベルを目指すことが課題であり、参加者には、舞台作品の出演者であるという意識をもって臨んでもらうよう働きかけていくことが必要。また、参加者及び子ども参加者の保護者等に、ボランティアとしての参加を促し、作品に関わる度合いを高めていく。

目的Ⅱ	舞台芸術に自ら参加することに関心を寄せる市民に、プロの演奏家と共演できる場を提供し、鑑賞だけでは得られない感動と刺激を体験してもらう。

1

共催⑦	一般社団法人 East Music Association		
第７回ソウカパインオペラコンサート 「伯爵家令嬢マリツァ」			
日　　程	6月26日(日) 14:00		
会　　場	草加市文化会館ホール		
ジャンル	音楽	オペラ	
入 場 料	Ｓ席	4,500円	
	Ａ席	3,500円	
	Ｂ席	3,000円	
	Ｃ席	2,000円	
目的達成度	★ ★ ★ ★		

内容

出演者	ソウカパインオペラ合唱団（34名） 新井義輝（Cond）／田中宏子／田代誠／大澤一彰／ 志村文彦／山口和子ほか 織田紗央里（ジプシーヴァイオリン）／ アルテ・エスペランサ／ チェンバーミュージックハウスオーケストラ／		
総監督	田代誠	演出	直井研二

平成27年度から継続して練習を重ねてきた一般公募の市民合唱団が、一流のソリストやプロのオーケストラと共演するオペラ公演。
今回はカールマンの「伯爵家令嬢マリツァ」（全２幕）を日本語上演し、市民合唱団は約半年にわたる練習の成果を披露した。

達成度の判断理由

入場者数	1,005 人	設定席数	1,100 席
量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）		91.4 %
	入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）		98.4 %
	主催者収支バランス（収入／支出）※共催負担金除く		43.9 %
質的理由	参加者・来場者ともに大変好評だった。		
社会的理由	元々市民合唱団の一員だった参加者が、ソリストオーディションに合格後、役を得て継続して出演するなど、スキルアップが図られている。		

2

共催⑦	一般社団法人 East Music Association	
第７回ソウカパインオペラコンサート 合唱練習		
日　　程	4月2日(土)～6月18日(土)	
会　　場	草加市文化会館ホール ほか	
ジャンル	音楽	合唱
参加費等	月額	3,000円
	ステージ料	8,000円
目的達成度	★ ★ ★ ★	

内容

講師	佐々木久美子（Sop）／鈴木美恵子（Alt）／ 浅山裕志・斉藤大輔・金井龍彦（Ten/Bar）／ 井上紘奈・大嶋千暁・信久孝子（Pf）
音楽総監督	田代誠

6月26日(日)開催の「第７回ソウカパインオペラコンサート」に向け、前年度から引き続いて11回にわたり、一般参加者による合唱団がソリストやオーケストラとの合同練習を行った。

達成度の判断理由

参加者数	34 人	定員	50 人
量的理由	参加者率（参加者数／定員）		68.0 %
	参加者数の対前年度比（参加者数／前年度参加者数）		103.0 %
	主催者収支バランス（収入／支出）※共催負担金除く		43.9 %
質的理由	パート練習だけでなく、ホールでの本番さながらの合同練習も実施できた。		
社会的理由	本番と同じ会場での練習を通じて、参加者にオペラの雰囲気を体感してもらうことができた。		

3

共催⑧	一般社団法人 East Music Association	
第８回ソウカパインオペラコンサート 合唱教室		
日　　程	1月14日(土)～3月25日(土)	
会　　場	草加市文化会館第１会議室 ほか	
ジャンル	音楽	合唱
参加費等	月額	3,000円
	ステージ料	8,000円
目的達成度	★ ★ ★ ★	

内容

講師	佐々木久美子（Sop）／鈴木美恵子（Alt）／ 浅山裕志・斉藤大輔・金井龍彦（Ten/Bar）／ 井上紘奈・大嶋千暁・信久孝子（Pf）
音楽総監督	田代誠

平成29年6月25日(日)開催予定の「第８回ソウカパインオペラコンサート」に向け、ビゼー作曲「カルメン」の合唱曲を11回にわたり練習した。一般公募による参加者が、プロの丁寧な指導を受けながら各パートの練習を行った。

達成度の判断理由

参加者数	34 人	定員	50 人
量的理由	参加者率（参加者数／定員）		68.0 %
	参加者数の対前年度比（参加者数／前年度参加者数）		100.0 %
質的理由	プロのソリストによる徹底したパート練習を行い、合唱の基礎を楽しみながら身に付けてもらうことができた。		
社会的理由	プロのソリストによる指導を受けられる機会を提供できた。		

今後の課題と対応	合唱団及びソリストの練習会場を確保するための調整が必要である。 会場手配、調整、スケジュール化を円滑に行い、引き続き、施設面からの事業支援を継続する。

目的Ⅲ	演劇を身近に感じられる場を提供し、演劇人の育成や交流を通じて地域の演劇文化を活性化する。

1

共催⑰	草加劇道場	
名作実験公演Ⅸ 「ー新美南吉の世界・ふたたびー 花のき村と盗人たち」		
日　　程	6月11日(土) 13:30/18:30 6月12日(日) 10:30/14:30	
会　　場	草加市文化会館ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ	
ジャンル	演劇	朗読劇
入 場 料	一般	2,000円
	高校生以下	1,500円
目的達成度	★ ★ ★ ★	

内容				
出演者	金子之男／長谷妙子／小林なおみ／坂西怜／金津億士／長倉充幸／田中凜果／佐藤由里奈／伊藤理穂／神柱小舞			
演出	明希澤潤一			
会議室に舞台セットを組み立て、市民が上演する名作実験公演シリーズの第９弾。中高生も出演し、幅広い年齢が参加して演劇に親しむことができた。				

達成度の判断理由				
入場者数	のべ259 人	各回設定席数	50 席	
量的理由	入場者率（入場者数／設定席数×３公演）			129.5 %
	入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）			110.2 %
	参加者数の対前年度比（参加者数／前年度参加者数）			100.0 %
	主催者収支バランス（収入／支出）			98.9 %
質的理由	主催者によるアンケートの結果からも概ね好評であった。			
社会的理由	中高生が出演したことで、幅広い年齢層が来場し、鑑賞・参加の両面において、様々な世代の市民に鑑賞と参加の機会を提供した。			

2

共催⑧	演劇創造ドラマン	
山本周五郎の世界　その17 「麦藁帽子、万太郎船」		
日　　程	12月3日(土) 11:00/15:00 12月4日(日) 14:00	
会　　場	草加市文化会館ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ	
ジャンル	演劇	朗読劇
入 場 料	一般	2,000円
	中高生	1,000円
目的達成度	★ ★ ★ ★	

内容			
出演者	金子之男／小林なおみ／金津億士／土田仁一		
演出	賀寝湖	音楽	小林なおみ
山本周五郎の作品を上演するシリーズの第17弾。山本周五郎の「麦藁帽子」と「万太郎船」を朗読劇に脚色し上演した。埼玉県文化振興基金助成事業。「絵と写真展　松・樹・華」を同時開催し、様々な芸術文化活動を披露し、公演を盛り上げた。			

達成度の判断理由				
入場者数	のべ105 人	各回設定席数	40 席	
量的理由	入場者率（平均入場者数／設定席数）			87.5 %
	入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）			78.4 %
	主催者収支バランス（収入／支出）			81.8 %
質的理由	主催者によるアンケートの結果からも概ね好評であった。			
社会的理由	同時開催した絵と写真展への来場者を取り込み、新しい顧客開拓に繋がった。			

今後の課題と対応	主催者が自律した運営を継続的に行うことができていることから、今後は、共催から後援への移行も検討する。

② 市民交流型事業

目的Ⅰ	発表と交流の場を提供することにより、市民および市民団体の自主的な文化活動の活性化を図る。

1

協会主催事業	
草加市民音楽祭 第５回吹奏楽フェスティバル	
日　　程	9月18日(日) 13:00
会　　場	草加市文化会館ホール
ジャンル	音楽　吹奏楽
入 場 料	無料
参 加 費	無料
目的達成度	★ ★ ★ ★

内容

出演者	草加中学校／花栗中学校／谷塚中学校／ 草加高校／草加東高校／ 草加ファミリーブラスどんぐり音楽隊／草加市民吹奏楽団
ゲスト	さかはし矢波（指揮・指導）／京谷麻里子（B･Cl）
	市内吹奏楽団体と中学校・高等学校吹奏楽部が一堂に会し、日頃の練習の成果を披露するとともに、演奏を通じて交流した。合同演奏では、全出演団体約180名による演奏を実施した。総出演者243名。

達成度の判断理由

入場者数	のべ1,043 人	設定席数	1,100 席
参加団体数	7団体	定数	8団体

量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）	94.8 %
	入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）	130.4 %
	参加団体数の対前年度比（参加団体数／前年度数）	87.5 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）	23.2 %
	顧客満足率（「満足」以上／回答者数）	88.4 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数	4 回
	収支バランス（収入／費用）※指定管理料除く	0.0 %
質的理由	各団体の活気あふれる演奏が大変好評だった。また出演者には、プロと共演したことや直接講評を受けられたことが好評だった。	
社会的理由	吹奏楽を愛好する市民が、社会人や学生といった垣根を越えて交流することができた。	

2

共催⑪	ドレミファそうかコンサート実行委員会／草加市演奏家協会
第12回みんなでつくる 「ドレミファそうかコンサート」	
日　　程	2月12日(日) 13:30
会　　場	草加市立中央公民館ホール
ジャンル	音楽
入 場 料	一　般　1,000円
	高校生以下　無料
目的達成度	★ ★ ★ ★

内容

出演者	草加市内中学生有志アンサンブル（Cl）／ 川柳中学校吹奏楽部／草加鳶職組合／青柳こども会／ ドレミファハンドベル隊／草加市演奏家協会会員
	青少年健全育成と地域の文化向上のために開催しているコンサート。草加市演奏家協会会員の指導による市内中学生のアンサンブルや、来場者もそろって歌うことのできる演目など、多彩なプログラムを披露した。

達成度の判断理由

入場者数	458 人	設定席数	410 席

量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）	111.7 %
	市内学校への楽器寄贈・修理費用額の対前年度比	68.2 %
	主催者収支バランス（収入／支出）※修理費用額除く	102.4 %
質的理由	学生出演者がプロの指導を受けられる機会を設けた。出演者・来場者ともに、事業内容について好評だった。	
社会的理由	本番までの練習を通じて出演者同士の交流が盛んに行われ、青少年育成と音楽によるまちづくりに貢献できた。入場料収入の一部を、市内中学・高校計６校の吹奏楽部への楽器修理費などとして寄付した。	

3

共催⑨	草加ミュージック・フェスティバル実行委員会
第12回 草加ミュージック・フェスティバル	
日　　程	2月19日(日) 15:30
会　　場	アコスホール
ジャンル	音楽　ｼﾞｬｽﾞ・ﾎﾟﾋﾟｭﾗｰ
入場料	前売　2,500円
	当日　3,000円
	小中高生　500円
	未就学児　無料
目的達成度	★ ★ ★ ★

内容

出演者	よさこい・そうか連／ＦＯＸ／ワッシー＆ルーツバンド／池田なみwith Jimbo's ジャズオーケストラ／真渕りか／ケセランパサラン
	草加市内外で活動する音楽家を中心に、ジャズやポップスなど様々なジャンルのアーティストが出演した。ステージだけでなく、休憩中のロビーでもライブを行い、公演を盛り上げた。

達成度の判断理由

入場者数	305 人	設定席数	400 席
参加団体数	6団体		
量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）		76.3 %
	参加団体数の対前年度比（参加団体数／前年度ホール参加団体数）		120.0 %
	主催者収支バランス（収入／支出）※共催負担金除く		76.6 %
質的理由	前年度に開催した総選挙優勝バンドの披露演奏やロビーライブを行う等、音楽イベントとして充実しており、ステージと客席の距離が近く、臨場感溢れる演奏は来場者からは好評を得た。		
社会的理由	出演団体のメンバーを含めて実行委員会が組まれており、企画をはじめ、設営などの公演準備にいたるまで、団体同士で交流しながら運営。一連のイベントにより、草加市の音楽ムードを盛り上げた。		

4

共催⑦	草加ふささら ﾀﾞﾝｽﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ実行委員会
第７回草加ふささら ダンスフェスティバル	
日　　程	10月16日(日) 11:30
会　　場	草加市文化会館ホール
ジャンル	ダンス　パフォーマンス
入場料	無料
参加費	個人参加　5,000円
	団体参加　10,000円
目的達成度	★ ★ ★ ★

内容

出演者	市内ダンス団体（322名）／個人参加者125名
	市内外のダンスサークルや愛好者が集結し、日頃の活動の成果を披露した。実行委員会による企画・運営のもと、団体ごとの発表だけでなく、一般公募で集まった市民がレッスンを経て練習の成果を披露した。

達成度の判断理由

入場者数	のべ1,300人	設定席数	1,100 席
参加者数	団体：14団体（322人）、個人参加125人		
量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）		118.2 %
	入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）		86.7 %
	参加者数の対前年度比（参加者数／前年度参加者数）		112.0 %
	主催者収支バランス（収入／支出）※他団体からの負担金含む		110.4 %
質的理由	各団体のパフォーマンス披露のほか、個人参加の部はリピーターからの呼びかけにより新規参加者を多数獲得することができ、過去最高の参加者数を得た。		
社会的理由	団体やサークルの発表の場という色合いはあるが、参加者が互いのパフォーマンスを鑑賞し、意識を高めている様子が見られた。個人参加の部は、市内の他事業に参加するプログラムが組まれており、本公演にとどまらない芸術文化体験を設けた。		

今後の課題と対応	主催事業に関しては、出演者の参加や交流を活発にさせていくことが課題である。事前の合同練習においても、出演者の事業への関わりを増やす。 共催事業に関しては、主催者が自律した運営を行うことができており、引き続き、自律した活動をサポートしていく。

目的Ⅱ	プロの演奏家との協働によるチャリティ事業を通じて、被災地への支援を行う。

1	共催⑦	草加市演奏家協会	内容	出演者	草加市演奏家協会会員			
	チャリティコンサート			平成24年度から東日本大震災の被災地支援を目的としてきたが、今回から、音楽文化振興のため、市内公共施設への音楽備品寄贈を目的としてコンサートを行った。収益金でキーボードを寄贈し、高砂コミュニティセンターに設置することができた。				
			達成度の判断理由	入場者数	のべ81人	設定席数	80 席	
				量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）			101.3 %
					入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）			102.5 %
					寄付金額の対前年度比			129.4 %
					主催者収支バランス（収入／支出）			76.1 %
	日　程	12月18日(日) 14:00		質的理由	誰でも聴いたことのある親しみやすいプログラムが来場者に大変好評だった。募金も、想定していた金額を集めることができた。			
	会　場	草加市文化会館ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ		社会的理由	利益を全額寄付したチャリティ事業であり、次回の開催を期待する声も多かった。			
	ジャンル	音楽 / クラシック						
	入 場 料	1,500円						
	目的達成度	★ ★ ★ ★						

今後の課題と対応	主催者が自律した組織的運営を行えており、入場者数や寄付金額も安定しつつある。引き続き、主催者による自律した運営ができるようサポートを行う。

③　文化団体育成事業

目的Ⅰ	草加市文化団体連合会が実施する事業への支援と協働を通じて団体を育成するとともに、草加らしい文化を創造・発信する。

1	共催⑰	草加市文化団体連合会	内容	出演者・出品者	草加市文化団体連合会加盟団体（12団体）			
	文化の広場2016			ゲスト	栄小学校児童			
				草加市文化団体連合会加盟団体による、総合芸術祭。協賛イベントとして、「草加ふささら祭り」に協力した。 今回のテーマは「目覚める“こころ”」。文化部門では、絵画・写真・書・短歌・俳句・生け花等の展示や、呈茶を実施し、舞台部門では、恒例の「ミュージカル in 草加」を上演した。				
			達成度の判断理由	舞台部門	来場者数	のべ800 人	設定席数	1,195 席
				文化部門		のべ700 人		
	日　程	文化部門　11月1日(火)・3日(祝) 呈　　茶　11月3日(祝) 10:00 舞台部門　11月3日(祝) 13:30		量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）			66.9 %
					入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）			107.1 %
					主催者収支バランス（収入／支出）※共催負担金除く			0.0 %
	会　場	草加市文化会館ホール、ﾌﾘｰｽﾍﾟｰｽ、ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ		質的理由	各加盟団体が１年間かけて準備してきた成果を披露することができた。両部門でのテーマに沿った作品作りができ、団体間の交流をもつことができた。			
	ジャンル	総合 / 音楽・ダンス 文芸・美術 伝統芸能		社会的理由	「草加ふささら祭り」と同日開催により、新規の来場者が増えている。			
	入 場 料	無料						
	目的達成度	★ ★ ★ ★						
2	草加市文化団体連合会 事務局業務		内容	「文化の広場」や「草文文化講座」などでの会場確保や印刷物作成、受講者の受け入れ準備や、総会及び理事会の準備、各種資料の作成など、運営をサポートした。				
			達成度の判断理由	量的理由	理事会、総会等会議			12 回
					事業サポート			2 事業
				質的目標	加盟団体の自律的な活動には今一歩及んでいない。			
	日　程	通年		社会的理由	「文化の広場」における両部門の制作は、会員を中心として自律的に活動できた。			
	目的達成度	★ ★ ★						

今後の課題と対応	加盟団体の高齢化が進むとともに、自主的な関わりが希薄になりつつあることが、引き続き課題である。加盟団体の理事をはじめとする会員が自らの力で活動を行えるよう業務を整理や簡易化し、自律した活動ができるよう、事務局として、引き続きサポートを行っていく。

④　人材育成事業

目的Ⅰ	音楽を学ぶ青少年や若手演奏家に対する支援・育成を通じて、地域の音楽文化の振興を図る。

1

共催⑬	草加市演奏家協会		
第13回 クラシック音楽ジュニアコンクール			
日　程	5月8日㈰ 10:30		
会　場	草加市文化会館ホール		
ジャンル	音楽	コンクール	
入場料	無料		
参加費	5,000円		
目的達成度	★ ★ ★ ★		

内容	審査員	審査委員長：堺康馬（Pf・武蔵野音楽大学教授） 草加市演奏家協会会員：岡戸淳（Br）／小野寺尚美（Tp）／竹前景子（Vn）／山本典子（Pf）		
	音楽を勉強している青少年を応援するコンクール。ピアノ、声楽、管・弦・打楽器を対象とし、小学生から高校生までの年齢別に５部門で審査を行い、３回継続しての参加者には努力賞を授与した。各部門の優秀者は、11月23日㈷開催の「ハートフルコンサート」にソリストとして出演した。			
達成度の判断理由	入場者数	のべ470人	設定席数	228 席
	参加者数	52 人	定員	80 人
	量的理由	参加者率（参加者数／定員）		65.0 %
		参加者数の対前年度比（参加者数／前年度参加者数）		89.7 %
		入場者率（入場者数／設定席数）		206.1 %
		入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）		78.3 %
		主催者収支バランス（収入／支出）		92.1 %
	質的理由	市内だけでなく、市外からの参加も増加した。子どもたちの成長する姿が見られ、保護者からも好評だった。		
	社会的理由	市民団体による育成活動を支援できた。		

2

共催⑫	草加市演奏家協会		
ハートフルコンサート出演者募集 クラシック音楽オーディション			
日　程	8月11日㈷ 18:15		
会　場	草加市文化会館ホール		
ジャンル	音楽	クラシック	
入場料	無料		
参加費	10,000円		
目的達成度	★ ★ ★ ★		

内容	審査員	黒田彰（声楽家・武蔵野音楽大学准教授）／ 福田昌範（Euph・洗足学園音楽大学講師）／ 堺康馬（Pf・武蔵野音楽大学教授）		
	11月23日㈷開催の「ハートフルコンサート」に出演する演奏者のオーディション。ピアノ、声楽、管・弦・打楽器の３部門で審査が行われた。合格者は、「ハートフルコンサート」にソリストとして出演し、披露演奏を行った。			
達成度の判断理由	入場者数	のべ42人	設定席数	228 席
	参加者数	12 人	定員	15 人
	量的理由	参加者率（参加者数／定員）		80.0 %
		参加者数の対前年度比（参加者数／前年度参加者数）		240.0 %
		入場者率（入場者数／設定席数）		18.4 %
		入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）		280.0 %
		主催者収支バランス（収入／支出）		64.5 %
	質的理由	事業の趣旨に沿い、学生や20～40代の若手演奏家の参加者を獲得できた。		
	社会的理由	合格者のほとんどが今後の草加市での音楽活動に関心を寄せており、地域の文化活動に貢献する人材を発掘できた。		

3

共催⑬	草加市演奏家協会		
ハートフルコンサート			
日　程	11月23日㈷ 13:30		
会　場	草加市文化会館ホール		
ジャンル	音楽	クラシック	
入場料	一般	1,500円	
	学生・小人	1,000円	
	当日	500円増し	
目的達成度	★ ★ ★ ★		

内容	出演者	草加市演奏家協会会員／ジュニアコンクール受賞者／ ハートフルコンサート出演者募集オーディション合格者／ オペラ・オラトリオ塾XⅢ受講生ほか		
	地元のプロの演奏家団体である草加市演奏家協会によるコンサート。協会会員の演奏をはじめ、新会員や「クラシック音楽ジュニアコンクール」入賞者の披露演奏を行ったほか、「オペラ・オラトリオ塾XⅢ」の受講生たちと協会会員によるチャイコフスキー作曲の「くるみ割り人形」をオペラにアレンジして上演。３時間にわたり、観客を魅了し続けた。			
達成度の判断理由	入場者数	603 人	設定席数	1,100 席
	量的理由	入場者率（入場者数／設定席数）		54.8 %
		入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）		97.1 %
		主催者収支バランス（収入／支出）※共催負担金除く		64.6 %
	質的理由	充実した公演内容は、来場者から好評だった。		
	社会的理由	プロや市民など様々な出演者が音楽によって交流した。また、コンクール入賞者やオーディション合格者の披露演奏の場を提供し、若い演奏家の育成に貢献した。		

今後の課題と対応	主催者が自律した組織的運営を行うことができており、参加者や入場者数も安定しつつある。 引き続き、主催者による自律した運営ができるようサポートを行う。

⑤　講座・体験事業

目的Ⅰ	芸術文化活動への参加・体験の機会を市民に提供し、芸術文化に親しむ市民の裾野を広げる。

1

共催⑬	草加市演奏家協会	
オペラ・オラトリオ塾ⅩⅢ		
日　　程	7月2日㈯～11月23日㈷	
会　　場	草加市文化会館 レセプションルーム　ほか	
ジャンル	音楽	クラシック
参 加 費	一般	10,000円
	親子（２名）	17,000円
目的達成度	★ ★ ★ ★	

内容	講師	草加市演奏家協会会員		
	オペラにアレンジしたチャイコフスキー作曲「くるみ割り人形」を13回にわたり練習。大人から子どもまで、受講生同士が交流しながらオペラの世界に親しんでいた。練習の成果は、11月23日㈷開催の「ハートフルコンサート」にて披露。衣裳を身に着け、プロの演奏家と一緒に歌いあげた。			
	参加者数	24 人	定員	40 人
達成度の判断理由	量的理由	参加者率（参加者数／定員）		60.0 %
		参加者数の対前年度比（参加者数／前年度参加者数）		92.3 %
		主催者収支バランス（収入／支出）※共催負担金除く		43.9 %
	質的理由	17歳から84歳までの幅広い年齢層が参加し、参加者からは「熱心な指導で、毎回とても楽しく参加できた」「ソリストとオーケストラの本格的な演奏と共演できた」という声が寄せられ、充実した内容が好評だった。		
	社会的理由	練習や公演を通じて、音楽文化の普及という目的に貢献することができた。		

2

共催⑬	草加市文化団体連合会	
草文文化講座		
日　　程	4月2日㈯～3月24日㈮	
会　　場	草加市文化会館音楽室　ほか	
ジャンル	総合	その他
参 加 費（月額）	書道･ｲﾝﾃﾘｱ	1,000円
	書道	900円
	茶道･表千家	3,000円
	茶道･裏千家	3,000円
	いけばな	1,800円
	謡曲	3,000円
	短歌	2,000円
	詩吟	1,000円
	朗読･初級	2,000円
	朗読･中級	500円
目的達成度	★ ★ ★ ★	

内容	講師	草加市文化団体連合会加盟団体会員			
	草加市文化団体連合会加盟団体による、初心者向けの文化講座。各講座とも、講師による丁寧な指導を行い、文化活動の楽しさを伝えた。				
達成度の判断理由	のべ参加者数	書道･ｲﾝﾃﾘｱ	113 人	定員	15 人 (12 回)
		書道	178 人		20 人 (9 回)
		茶道･表千家	156 人		15 人 (24 回)
		茶道･裏千家	132 人		15 人 (24 回)
		いけばな	71 人		10 人 (6 回)
		謡曲	30 人		10 人 (5 回)
		短歌	74 人		10 人 (10 回)
		詩吟	259 人		15 人 (24 回)
		朗読･初級	275 人		15 人 (23 回)
		朗読･中級	142 人		15 人 (12 回)
	のべ参加者数	1,430 人			
	量的理由	参加者率（参加者数／定員）			65.7 %
		参加者数の対前年度比（参加者数／前年度参加者数）			77.8 %
		主催者収支バランス（収入／支出）			99.3 %
	質的理由	継続している受講者が定着している一方、回を重ねるごとに、初めて参加した受講者も一定程度確保した。			
	社会的理由	市民団体に講師として文化活動を行う機会を提供するとともに、市民に文化活動に参加する楽しさを体験できる機会を提供した。			

3

共催⑨	草加市茶道協会	
春の茶会		
日　　程	4月10日㈰ 10:00	
会　　場	草加市文化会館 和室、ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ、音楽室	
ジャンル	伝統文化	茶道
入 場 料	一般	2,500円
目的達成度	★ ★ ★ ★	

内容	気軽に楽しめるイス席から本格的な和室席まで、各会場で茶器や軸物等に趣向を凝らし、来場者にゆったりとしたひとときを提供した。			
達成度の判断理由	入場者数	260 人	定員	200 人
	量的理由	入場者率（入場者数／定員）		130.0 %
		入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）		127.5 %
		主催者収支バランス（収入／支出）		111.5 %
	質的理由	準備・当日の運営ともに円滑に行うことができ、来場者にも好評をいただいた。		
	社会的理由	幅広い年齢層のお客様で盛況だった。茶道の心得のない来場者にも気軽にお点前を楽しんでいただくことができた。		

4	共催⑮	観桜茶の湯を楽しむ会		内容	本格的な和室席や、気軽に体験できる立礼席、紅葉と共に楽しめる樽席の３席を用意し、日本の伝統文化である茶道を親しめる機会を広く提供した。			
	観桜茶会～秋の会～			達成度の判断理由	参加者数	190 人	定員	200 人
	日　程	10月9日(日) 10:00			量的目標	入場者率（入場者数／定員）		95.0 %
	会　場	草加市文化会館 和室、ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ、樽茶室				入場者数の対前年度比（入場者数／前年度入場者数）		79.2 %
						主催者収支バランス（収入／支出）		102.3 %
	ジャンル	伝統文化	茶道		質的理由	準備・当日の運営ともに円滑に行うことができ、来場者にも好評をいただいた。		
	入場料	一般	2,500円					
		学生	1,000円		社会的理由	学生券を設けたことにより、学生も気軽にお茶会に参加でき、目標入場者数を大いに達成でき、茶道に親しむ市民の裾野を広げることができた。		
	目的達成度	★ ★ ★ ★						

今後の課題と対応	主催者が自律した組織的運営を行うことができており、参加者や入場者数も安定しつつある。引き続き、主催者による自律した運営ができるようサポートを行う。

注　記

1　「**量的理由**」は、営業努力等の目標を数字で表したもの。共催事業については、主として主催者に負う。
2　「**質的理由**」は、事業の質や公益性を担保するため、価値ある成果をいかに提供できたか、ターゲット層や新規顧客など、鑑賞者をいかに獲得または育成できたかということに関するもの。共催事業については、主催者の自律的な事業運営力を高めることができたかということも加味している。
3　「**社会的理由**」とは、事業を通じたコミュニティへの貢献や、情報発信、話題性など、事業が広がりを見せ、成果をあげたかということに関するもの。
4　事業名上段の「共催」に続く**数字**は、協会の共催回数を示す。

目的達成度は、次の４段階で評価しています。
★４つ…大いに達成できた ／ ★３つ…ほぼ達成できた ／ ★２つ…あまり達成できなかった ／ ★１つ…全く達成できなかった

⑶　文化会館管理・運営事業

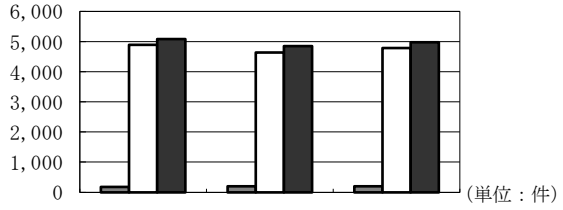
①　施設貸与事業

●利用状況

平成28年度は、のべ4,986件・のべ176,001人の方に文化会館を利用していただきました。前年度と比較す

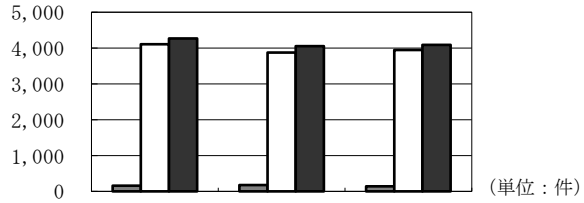
ると、利用件数は全体で142件増加し、利用人数は全体で24,141人減少しました。

［全体の利用件数］



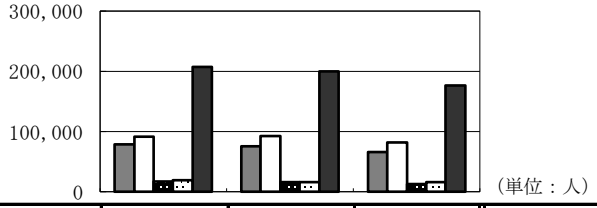
施設名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	前年度比
■ホ　ー　ル	192	208	195	△ 13
□会議室等	4,886	4,636	4,791	155
■合　計	5,078	4,844	4,986	142

［草加市民の利用件数］



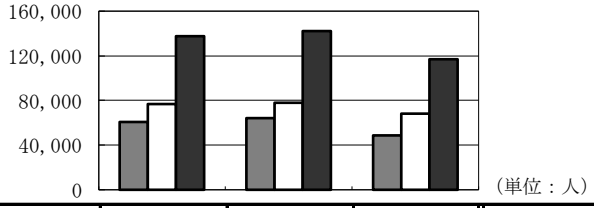
施設名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	前年度比
■ホ　ー　ル	150	176	145	△ 31
□会議室等	4,110	3,870	3,949	79
■合　計	4,260	4,046	4,094	48

［全体の利用人数］



施設名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	前年度比
■ホ　ー　ル	78,511	75,895	65,527	△ 10,368
□会議室等	91,868	92,510	81,625	△ 10,885
■伝統産業展示室	17,460	15,522	12,992	△ 2,530
□ﾌﾘｰｽﾍﾟｰｽ	19,008	16,215	15,857	△ 358
■合　計	206,847	200,142	176,001	△ 24,141

［草加市民の利用人数］



施設名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	前年度比
■ホ　ー　ル	60,789	64,270	48,987	△ 15,283
□会議室等	77,024	78,000	68,218	△ 9,782
■合　計	137,813	142,270	117,205	△ 25,065

施設名 ＼ 利用区分		草加市		近隣４市１町		その他		合計		年間稼働率
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
ホール	音楽	89	31,892	21	2,114	10	4,063	120	38,069	
	演劇	5	4,440	3	2,150	1	1,000	9	7,590	
	舞踊	29	5,557	5	1,433	0	0	34	6,990	
	演芸	1	600	0	0	2	2,227	3	2,827	
	映画	2	1,450	0	0	0	0	2	1,450	
	大会	7	4,050	1	900	2	1,200	10	6,150	
	講演会	2	630	0	0	0	0	2	630	
	講習会	1	260	0	0	1	450	2	710	
	その他	9	108	3	1,000	1	3	13	1,111	
小計		145	48,987	33	7,597	17	8,943	195	65,527	69.4%
第１会議室		300	14,123	53	2,884	30	1,251	383	18,258	69.4%
レセプションルーム		519	19,423	25	1,137	39	1,889	583	22,449	94.2%
第２会議室		522	7,589	70	973	91	1,013	683	9,575	96.2%
第１研修室		471	4,088	53	495	65	533	589	5,116	98.3%
第２研修室		385	3,833	41	445	59	591	485	4,869	97.1%
第１・２研修室		241	5,537	6	140	3	131	250	5,808	
音楽室		941	6,163	52	313	61	322	1,054	6,798	98.5%
実習室		221	4,441	10	120	32	313	263	4,874	62.7%
和室		349	3,021	55	497	97	360	501	3,878	86.0%
小計		3,949	68,218	365	7,004	477	6,403	4,791	81,625	87.8%
伝統産業展示室									12,992	
フリースペース									15,857	
合計		4,094	117,205	398	14,601	494	15,346	4,986	176,001	85.8%

※年間稼働率＝稼働日数÷開館日数×100

●使用料徴収状況

平成28年度の文化会館使用料の徴収額は21,154,300円で、前年度と比較すると244,880円の増加となりました。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	前年度比
徴　収　額	21,001,750	20,909,420	21,154,300	244,880

（単位：円）

月 施設名（定員）	28年 ４月	５月	６月	７月	８月	９月
ホール（1,195人）	1,447,010	2,137,110	1,897,390	998,580	1,639,140	942,150
楽　　屋	264,820	588,970	258,260	267,550	608,790	262,560
第１会議室（105人）	306,340	139,460	60,050	171,690	141,260	135,420
ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ（80人）	163,230	83,520	123,670	118,990	186,510	183,610
第２会議室（30人）	189,680	93,540	49,670	47,410	55,050	67,440
第１研修室（24人）	31,480	14,120	24,830	33,560	29,160	29,780
第２研修室（24人）	32,680	23,770	21,930	21,590	26,300	35,530
第1･2研修室（48人）	66,680	35,160	1,960	11,520	14,100	21,660
音　楽　室（21人）	51,680	44,590	45,200	42,050	34,020	43,550
実　習　室（40人）	117,290	103,090	63,630	81,710	80,090	96,390
和　　室（15人）	76,640	24,480	30,860	22,690	17,300	39,460
附　属　設　備	680,010	1,614,850	833,430	1,441,350	1,062,980	1,235,100
小　　計	3,427,540	4,902,660	3,410,880	3,258,690	3,894,700	3,092,650
減　免　額	△ 1,655,080	△ 2,362,720	△ 1,783,080	△ 643,670	△ 2,212,190	△ 1,630,990
還　付　額	0	△ 6,930	△ 3,050	△ 330	△ 1,780	0
現　金　計	1,772,460	2,533,010	1,624,750	2,614,690	1,680,730	1,461,660
口座振替計	230,680	257,070	256,260	273,980	253,950	274,780
合　　計	2,003,140	2,790,080	1,881,010	2,888,670	1,934,680	1,736,440

月 施設名（定員）	10月	11月	12月	29年 １月	２月	３月	合計
ホール（1,195人）	1,708,240	1,345,310	0	107,250	1,194,720	1,158,780	14,575,680
楽　　屋	514,730	484,000	0	20,400	321,280	291,120	3,882,480
第１会議室（105人）	68,560	188,620	64,590	100,120	109,180	231,810	1,717,100
ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ（80人）	198,540	196,380	142,650	109,890	164,420	141,240	1,812,650
第２会議室（30人）	65,580	76,500	45,460	59,650	70,680	77,800	898,460
第１研修室（24人）	10,790	62,430	32,700	20,160	29,150	28,110	346,270
第２研修室（24人）	54,300	39,640	36,960	23,160	21,850	40,510	378,220
第1･2研修室（48人）	18,580	37,280	33,600	143,700	26,180	25,800	436,220
音　楽　室（21人）	47,410	81,570	43,840	33,370	29,730	48,890	545,900
実　習　室（40人）	91,380	171,310	94,860	57,800	53,630	98,360	1,109,540
和　　室（15人）	31,070	30,410	37,760	12,370	30,940	46,150	400,130
附　属　設　備	1,125,270	2,145,230	1,791,280	264,730	29,900	24,970	12,249,100
小　　計	3,934,450	4,858,680	2,323,700	952,600	2,081,660	2,213,540	38,351,750
減　免　額	△ 2,145,100	△ 3,955,660	△ 1,089,160	△ 551,140	△ 870,770	△ 1,132,490	△ 20,032,050
還　付　額	△ 1,280	△ 1,030	△ 60	△ 1,840	0	△ 1,650	△ 17,950
現　金　計	1,788,070	901,990	1,234,480	399,620	1,210,890	1,079,400	18,301,750
口座振替計	267,160	200,670	190,120	191,370	186,760	269,750	2,852,550
合　　計	2,055,230	1,102,660	1,424,600	590,990	1,397,650	1,349,150	21,154,300

※還付額については、平成29年３月31日時点による集計。３月の口座振替額については、４月26日振替予定額。

②　施設・設備の維持管理に関する事業

●委託業務実施状況

草加市文化会館の指定管理業務に関する基本協定書や仕様書等に基づく指定管理業務のうち、専門性の高い業務、資格の必要な業務、委託する方が効率的な業務など、定例の32業務を行いました。そのほか、発生した汚泥等への対応等の３業務を行いました。

多くの設備・機器について、経年劣化や不具合の兆候等がみられることから、これまで報告している内容も含めて、今後も草加市と協議しながら、施設維持管理のための対応を行っていきます。

		業　務　名	回　数	実　施　日　等	金額(円)
1	日常業務	受付業務	毎日 (休館日を除く)	—	11,951,712
2		清掃業務 ＜日常清掃作業＞ ＜定期清掃作業＞ ・ｺﾐｭﾆﾃｨ棟弾性床材清掃 ・ﾎｰﾙ棟弾性床材清掃 ・ｺﾐｭﾆﾃｨ棟木質床材清掃 ・ﾎｰﾙ棟木質床材清掃 ・ｶﾞﾗｽ清掃 ・ｶｰﾍﾟｯﾄ（繊維）床清掃 ・ﾓﾆｭﾒﾝﾄ、ﾒﾃﾞｨｱﾌﾚｰﾑ清掃 ・ﾎｰﾙ屋根清掃	 毎日 (休館日を除く) ３回 ３回 ３回 ３回 ２回 １回 １回 ２回	 — ①6/1 ②10/5 ③2/1 ①6/1 ②10/13 ③2/1 ①6/1 ②10/5 ③2/1 ①6/1 ②10/13 ③2/1 ①5/4 ②11/25 10/5（ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ以外のｺﾐｭﾆﾃｨ棟施設） 10/13（ﾎｰﾙ棟）10/14（ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ） 9/28 ①7/25 ②2/20	12,052,800
3		設備管理業務	毎日 (一部休館日を除く)	—	9,029,880
4		有人警備業務	毎日 (休館日を除く)	—	4,497,120
5		機械警備業務	毎日	—	816,480
6		駐車場整理業務	適宜	通年78日	1,338,359
7		庭園管理業務 ・高木剪定 ・中木剪定 ・寄植刈込 ・施肥 ・人力除草 ・機械除草 ・樹木消毒	 各１回 ２回 １回 ２回 ４回 ４回 ３回	 貝塚イブキ：10/13,14 ケヤキ：10/13,14（一部）,12/21,26 サクラ：2/27,28 ①10/13,14 ②2/27,28 6/8 ①10/14 ②2/28 ①4/11,12,13 ②6/6,7,8 ③8/26,27,31 ④10/13,14 ①4/11,12,13 ②6/6,7,8 ③8/26,27,31 ④10/13,14 ①9/7 ②2/28 ③3/25	1,407,780
8	舞台業務	舞台業務	毎日 (休館日を除く)	—	15,552,000
9		舞台機構保守業務	２回	①6/8 ②12/15	451,440
10		音響装置及びモニターカメラ装置保守業務	２回	①8/17,18 ②12/1,2	690,120
11		照明装置保守業務	２回	①7/12,13 ②1/17,18	486,000
12		プロジェクター保守点検業務	１回	8/23	129,600
13		ピアノ（スタインウェイ）保守点検業務	１回	10/18,19	102,858
14		ピアノ（ヤマハ）保守点検業務	１回	10/12	16,200

		業　務　名	回　数	実　施　日　等	金額(円)
15	建築物環境衛生業務	建築物環境衛生管理業務	４回	①5/24 ②9/29 ③1/30 ④3/29	70,200
16		空気環境測定業務	６回	①4/13 ②6/8 ③8/18 ④10/12 ⑤12/14 ⑥2/8	252,720
17		第１会議室浮遊粉じん環境（アスベスト濃度）調査業務	１回	8/9	47,520
18		ｸｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰ水処理用機器保守及びﾚｼﾞｵﾈﾗ属菌検査業務	４回	①4/14 ②6/17 ③8/26 ④10/4	378,000
19		貯水槽清掃業務	２回	①9/7 ②3/20	133,714
20		汚水槽及びグリストラップ槽清掃業務	計６回	ｸﾞﾘｽﾄﾗｯﾌﾟ槽：①4/6 ②8/3 ③11/21 ④1/6 汚水槽：①6/1 ②12/7	181,440
21		ごみ（事業系）処理業務	週２回	―	226,800
22		館内消毒等業務	６回	①4/6 ②6/14 ③8/3 ④10/5 ⑤12/20 ⑥2/1	145,800
23	電気系・ガス・消防設備等関係業務	自家用電気工作物保安管理及び特別保安管理業務	月１回	①4/6 ②5/6 ③6/1 ④7/6 ⑤8/3 ⑥9/7 ⑦10/5 ⑧11/2 ⑨12/7 ⑩1/5 ⑪2/1 ⑫3/1	613,872
24		建築物及び建築設備定期点検業務	１回	10/5	237,600
25		空調設備等保守業務	６回	①4/6 ②6/1 ③9/7 ④10/5 ⑤12/7 ⑥2/1,3/27	3,013,200
26		空調制御装置保守業務	２回	①6/20 ②12/12,13	777,600
27		エレベーター保守業務	月１回	①4/6 ②5/9 ③6/1 ④7/6 ⑤8/3 ⑥9/7 ⑦10/5 ⑧11/2 ⑨12/7 ⑩1/4 ⑪2/1 ⑫3/1	414,720
28		リフター及び小荷物専用昇降機保守業務	２回	①8/16 ②12/22	118,800
29		自動ドア保守業務	１回	9/7	97,200
30		電気給湯設備保守業務	１回	12/13	61,560
31		ガス器具点検業務	１回	2/1	21,600
32		消防設備等保守業務	２回	①6/1 ②12/7	324,000
	その他業務	雨水枡系統管清掃及び汚泥撤去業務	１回	9/28	297,000
		コンセント増設業務	１回	3/6	78,472
		汚泥（モルタルくず）処理業務	１回	3/29	21,600
合　計					66,035,767

●修繕実施状況

平成28年度は、ホール棟系統冷温水発生機(RB-2)部品交換修繕をはじめとした合計26件の修繕を行いました。

施設及び設備全体に経年劣化がみられますが、特に、空調設備の経年劣化による不具合に係る費用が多くの割合を占めています。

そのほか、日常的に生じる小規模の不具合等に関しては、会館スタッフが小修繕を行い対応しました。

		完了日	修　繕　名　・　内　容	金額(円)
1	舞台設備	8月25日(木)	**舞台下手袖床一部張替修繕** 経年劣化により、下手袖床にひび割れ・軋みが生じたため、一部張替えを実施。	162,000
2	館内設備	5月13日(金)	**レセプションルームＣＤプレーヤー交換修繕** 経年劣化により、故障したレセプションルームのＣＤデッキの交換を実施。	47,520
3		5月19日(木)	**音楽室いす背板交換修繕** 経年劣化により、割れたいすの背板の接着及びカバー張替えを実施。	12,960
4		12月16日(金)	**小荷物専用昇降機不具合対応修繕【加害者賠償物件】** 利用者の載積時の不注意により、運転不能となった昇降機の復旧・調整を実施。	0
5		1月12日(木)	**レセプションルームピアノ緊急調律（※）** 著しい音程の狂いが認められたため、緊急に調律を実施。	16,200
6		2月16日(木)	**コミュニティ棟１階正面玄関自動ドア（外側）部品交換修繕** 経年劣化により、正常な開閉ができなくなった自動ドアのセンサーの交換を実施。	75,600
7		3月9日(木)	**電子ホチキス部品交換修繕** 経年劣化により、不具合が生じた電子ホチキスの部品交換を実施。	9,124
8		3月23日(木)	**第１会議室ピアノ緊急調律（※）** 草加市による工事完了後、ピアノの状態を整えるため、緊急に調律を実施。	21,600
9		3月24日(金)	**実習室ガス台交換修繕** 経年劣化により、着火できなくなったガス台１台の交換を実施。	21,384
10		3月30日(木)	**エレベーター押ボタン交換修繕** 経年劣化により、動作しなくなった１階乗り場の押ボタンの交換と、構造上、取外しが困難となっていた押ボタンカバーパネルの意匠部の改善を実施。	151,200
11	空調設備	9月7日(水)	**託児室空調室内機等分解洗浄修繕** カビ等の付着により、空調機能が低下した託児室等の空調室内機の分解洗浄を実施。	54,000
12		9月12日(月)	**調光室エアコン交換修繕** 経年劣化により、温度調節ができなくなった調光室のエアコンの交換を実施。	130,032
13		10月14日(金)	**ホール棟系統冷温水発生機（RB-2）部品交換修繕** 経年劣化により、運転できなくなった冷温水発生機(RB-2)の液面制御装置の交換等を実施。	999,000
14		11月1日(火)	**音響室・映写室系統空調室外機部品交換修繕** 経年劣化により、温度調節ができなくなった空調室外機の部品交換等を実施。	345,600
15		2月1日(水)	**コミュニティ棟系統冷温水発生機（RB-4）部品交換修繕** 経年劣化により、運転できなくなった冷温水発生機(RB-4)のダンパーモーターの交換等を実施。	367,200
16	給排水設備	4月27日(水)	**コミュニティ棟１階男子トイレ洗面台部品交換修繕** 経年劣化により、水が出なくなった洗面台（右）の自動水栓の部品交換を実施。	7,290
17		5月9日(月)	**汚水槽スイッチレベル調整修繕** たびたび発生した館内の汚水臭への対応のため、汚水槽内のフロートスイッチのレベル調整を実施。	43,200
18		6月18日(土)	**コミュニティ棟１階男子トイレ洗面台部品交換修繕** 経年劣化により、水が出なくなった洗面台（左）の自動水栓の部品交換を実施。	7,290
19		10月14日(金)	**排水ポンプ（WP-041）交換等修繕** 経年劣化により、運転できなくなった空調機械室内の雨水槽の排水ポンプの交換等を実施。	324,000
20		11月1日(火)	**ホール棟楽屋前トイレ部品交換修繕** 経年劣化により、流れが弱くなり詰まりやすくなった第１・２楽屋前の男女トイレ（３基）の部品交換を実施。	44,550

		完了日	修　繕　名　・　内　容	金額(円)
21	給排水設備	11月25日(金)	**ホール棟楽屋前女子トイレ詰まり修繕** 利用者が異物を流したことにより生じたトイレ詰まりの除去作業を実施。	21,600
22		12月14日(水)	**貯水槽塗装（一部）修繕** 経年劣化により、貯水槽等のパネルに錆が生じたことから、塗装を実施。	151,200
23	消防	9月5日(月)	**消防設備等交換修繕** 交換時期を迎えた誘導灯本体、煙感知器等の交換を実施。	445,786
24	屋外設備	8月27日(土)	**庭園雨水枡修繕** 経年劣化及び樹木の根の侵入により、庭園の雨水枡２基の一部が崩落しかけたことから、修繕を実施。	180,000
25		11月29日(火)	**ホール棟屋上防水（一部）修繕** ホール棟屋上の防水シートの剥がれ・破れにより、舞台上に雨漏りが生じたことから、補修を実施。	75,600
26	その他	10月27日(木)	**公用車車検（※）** 文化協会が所有する車両の法定点検及び修繕を実施。	199,574
				3,913,510

（※）は協会財源より支出

【参考】平成28年度草加市実施工事

主な実施月	工　事　名
10月～12月	草加市文化会館コミュニティ棟屋上防水改修工事
１月～３月	草加市文化会館コミュニティ棟アスベスト対策工事
１月～３月	草加市文化会館ホール棟音響設備改修工事

●調達備品等

草加市文化会館の指定管理業務に関する基本協定書や仕様書に基づき、草加市の備品について、指定管理料より購入しました。

内　　容	金額(円)
研修室スタッキングチェア48脚	294,648
実習室冷蔵庫	86,508
舞台プロジェクター用ＨＤＭＩ信号送受信器・プレーヤー	163,384
舞台監視用モニター７台	287,001

⑷　法人運営

平成28年度は、理事・監事の任期満了に伴い、第１回定時評議員会にて改選を行いました。その後、第１回臨時理事会で理事長・副理事長・常務理事の選定を行い、いずれも前任者が再任となりました。

第２回通常理事会では、平成29年度から始まる５年間の次期指定管理期間を見据えて、長期的な事業計画について協議を行いました。また、当協会の基本理念及び基本方針を明文化し、館内に掲示するなどして市民への周知を行いました。

そのほか、事務局職員の就業規程を見直し、優秀な人材の確保のため、一定の条件を満たした契約職員を正規職員へ転換できる制度を整えるとともに、平成28年人事院勧告による職員の給与改正等を行いました。

①理事会

実施日	開催日	議案等		可否
第１回 通常理事会	5月10日（火）	第1号議案	平成27年度公益財団法人草加市文化協会事業報告の承認について	可
		第2号議案	平成27年度公益財団法人草加市文化協会決算の承認について	可
		第3号議案	公益財団法人草加市文化協会非常勤職員就業規程等の一部を改正する規程の制定について	可
		第4号議案	平成28年度公益財団法人草加市文化協会第1回定時評議員会の招集及び提出議案について	可
		［第1号報告］	職務執行状況の報告について	―
第１回 臨時理事会	5月26日（木）	第5号議案	公益財団法人草加市文化協会理事長の選定について	可
		第6号議案	公益財団法人草加市文化協会副理事長の選定ついて	可
		第7号議案	公益財団法人草加市文化協会常務理事の選定について	可
		第8号議案	公益財団法人草加市文化協会評議員選定委員の選任について	可
第２回 通常理事会	10月20日（木）	第9号議案	平成28年度公益財団法人草加市文化協会収支補正予算（第1号）について	可
		第10号議案	公益財団法人草加市文化協会就業規程及び公益財団法人草加市文化協会契約職員就業規程の一部を改正する規程の制定について	可
		第11号議案	公益財団法人草加市文化協会基本理念及び基本方針を定めることについて	可
		［協議事項］	平成29年度公益財団法人草加市文化協会事業計画及び平成33年度までの5か年の事業計画について	―
		［第2号報告］	職務執行状況の報告について	―
第３回 通常理事会	1月19日（木）	第12号議案	公益財団法人草加市文化協会短期雇用職員就業規程等の一部を改正する規程の制定について	可
		第13号議案	公益財団法人草加市文化協会職員の給与規程の一部を改正する規程の制定について	可
		第14号議案	平成28年度公益財団法人草加市文化協会収支補正予算（第2号）について	可
		第15号議案	平成29年度公益財団法人草加市文化協会事業計画（案）について	可
		第16号議案	平成29年度公益財団法人草加市文化協会予算等（案）について	可
		第17号議案	平成28年度公益財団法人草加市文化協会第2回定時評議員会の招集及び提出議案について	可
		［第3号報告］	職務執行状況の報告について	―

②評議員会

	開催日	議案等		可否
第１回 定時評議員会	5月25日(水)	第1号議案	平成27年度公益財団法人草加市文化協会決算について	可
		第2号議案	公益財団法人草加市文化協会理事の選任について	可
		第3号議案	公益財団法人草加市文化協会監事の選任について	可
		［第1号報告］	平成27年度公益財団法人草加市文化協会収支補正予算（第4号）について	―
		［第2号報告］	平成27年度公益財団法人草加市文化協会事業報告について	―
第２回 定時評議員会	1月31日(火)	第4号議案	平成29年度公益財団法人草加市文化協会事業計画（案）について	可
		第5号議案	平成29年度公益財団法人草加市文化協会予算等（案）について	可
		［第3号報告］	平成28年度公益財団法人草加市文化協会収支補正予算（第1号・第2号）について	―
		［第4号報告］	公益財団法人草加市文化協会基本理念及び基本方針を定めることについて	―

③監査

◆監事監査

実施日	対象事項
4月28日(木)	平成27年度における公益財団法人草加市文化協会の会計及び業務に係る監査

④賛助会員制度

会費	1口50,000円／1年間
会員数	企業11社、個人1名
寄附口数	14口